

評価項目		配点	評価の視点
(1) 業務理解・業務執行体制面		20	
①	経営規模（様式第2号）	5	・ 経営規模の妥当性。
②	業務遂行力（様式第2号）	5	・ 業務遂行体制の妥当性。
③	業務実績（様式第3号）	10	・ 当該業務を遂行するために必要な知見や経験。
(2) 具体的な業務内容面		65	
①	実施方針 【具体性・的確性・実効性】 (企画提案書)	5	・ 仕様書の業務内容に沿って、より詳細で具体的な内容を提案し、実現性の高いものとなっているか
②	業務実施体制 (企画提案書)	5	・ 安全面等に十分に配慮し、業務を円滑に遂行できる実施体制となっているか。
③	業務の実効性及び実現性 (企画提案書)	10	・ 共通展示物や装飾品等の作成を含む業務にかかるスケジュールが具体的かつ明確で、無理なく実施できるものとなっているか。
④	ブース設計 【デザイン等】 (企画提案書)	15	・ 4都市の伝統工芸を主とした多様な魅力が伝わり、来場者の体験価値向上に資するブース設計となっているか。 ・ 隣接する他ブースへの導線や会場全体の回遊導線を踏まえた設計となっているか。 ・ 仕様書で求める各スペースが適切に配置されているか。
⑤	装飾品・共通展示物の作成 【デザイン等】 (企画提案書)	20	・ 現時点で想定している共通展示物、装飾品のデザインが、海外をはじめとする来場者の目を引き、ブースへ誘引するような内容となっているか。 ・ 4都市の出展ブースとして、オリジナリティ・一体感があり、4都市それぞれの伝統工芸における技術力や、出展のテーマ・コンセプトが伝わりやすく、効果的に来場者へ魅力等を訴求できるものとなっているか。
⑥	広報・PR活動の有効性 (企画提案書)	10	・ ターゲットごとに、周知方法を変えるなど、集客につながる効果的な広報となっているか。
(3) 経費		15	
①	経費の優位性（見積金額）	15	・ 提案内容に対する費用見積金額の優位性。 配点×（全提案者中最低見積金額） / （当該提案者見積金額） ※評価点は、小数第二位を四捨五入し算出する。
合計		100	